

平成22年2月期 第3四半期決算短信

平成22年1月7日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ワンダーコーポレーション

コード番号 3344 URL <http://www.wonder.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇津木 雅美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括長

(氏名) 塚田 英雄

TEL 029-853-1313

四半期報告書提出予定日 平成22年1月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第3四半期の連結業績(平成21年3月1日～平成21年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第3四半期	47,531	—	579	—	621	—	204	—
21年2月期第3四半期	50,698	△0.8	840	△19.6	850	△20.2	42	△91.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第3四半期	3,807.90	—
21年2月期第3四半期	784.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第3四半期	27,337	10,345	37.7	192,888.75
21年2月期	29,629	10,313	34.8	190,866.03

(参考) 自己資本 22年2月期第3四半期 10,311百万円 21年2月期 10,296百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00
22年2月期	—	0.00	—		
22年2月期 (予想)				2,500.00	2,500.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,600	△3.9	1,270	△10.2	1,300	△9.4	520	113.5	9,672.26

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年2月期第3四半期	54,036株	21年2月期	54,036株
② 期末自己株式数	22年2月期第3四半期	577株	21年2月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年2月期第3四半期	53,762株	21年2月期第3四半期	54,036株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載しております業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な景気後退の影響により、企業収益や雇用情勢の悪化に伴う個人消費の低迷に加え、デフレの進行等もあり厳しい状況で推移いたしました。当エンタテインメント小売業界におきましても、お客様の生活防衛意識は依然強く、買い控え、節約志向による消費の低迷など厳しい状況が続きました。

こうした状況のもと、当社グループの販売面におきましては、引き続き毎日どこかの売場で何らかのお得なイベント「ワンダーデー」を開催することにより、来店頻度と購買意欲の向上に取り組んでまいりました。また、WonderG00オリジナルの予約特典付商品の販売などにおきましても、他社にないオリジナリティあふれる販売活動がお客様に支持されるようになりました。

商品面におきましては、売場の活性化による集客増と収益率向上を目指し、新刊・中古コミックを同じコーナーで販売するコミックワールドを積極的に導入すると共に、視力矯正品からファッションアイテムのひとつとして変化しているメガネ販売を4店舗へ実験導入いたしました。

店舗面におきましては、新規店舗としてWonderG00玉造店（売り場面積2,015㎡）など計2店舗、更に移転増床店舗を1店舗開設いたしました。また、10月には、リユース事業の既存店11店舗を新たなブランド「WonderREX（ワンダーレックス）」に改装するなど、計15店舗の改装を行いました。なお、店舗運営効率の観点から4店舗のスクラップ&ビルドを行い、2店舗をF C企業他に譲渡したことにより、当第3四半期連結会計期間末の直営事業店舗数は95店舗、F C店舗数は26店舗となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は47,531百万円（前年同期比△6.2%）、営業利益579百万円（前年同期比△31.1%）、経常利益621百万円（前年同期比△26.9%）、四半期純利益204百万円（前年同期比383.2%）となりました。

※前年同期比につきましては、適用される会計基準が異なるため、参考情報として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、14,017百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,141百万円減少いたしました。これは主にたな卸資産が822百万円、未収入金が395百万円、現金及び預金が890百万円それぞれ減少したことによるものです。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、13,320百万円となり、前連結会計年度末に比べ150百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が49百万円、投資その他の資産が61百万円減少したことによるものです。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、12,980百万円となり、前連結会計年度末に比べ895百万円減少いたしました。これは主に賞与引当金が135百万円、1年内返済予定の長期借入金が127百万円増加したものの、買掛金が638百万円、短期借入金が600百万円減少したことによるものです。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、4,011百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,428百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が1,425百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、10,345百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益204百万円の増加と、剰余金の配当135百万円の支払いによるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ890百万円減少し、1,328百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に仕入債務の減少により638百万円資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益487百万円、減価償却費685百万円及びたな卸資産の減少により822百万円資金が増加した結果、1,913百万円の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金・保証金の回収により271百万円増加したものの、敷金・保証金の差入229百万円、有形固定資産の取得703百万円を支出したことにより、715百万円の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により135百万円、借入金が1,898百万円（短期借入金並びに長期借入金の合計額）減少したことにより、2,088百万円の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成22年1月7日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、国内外の経済情勢は、景気後退による経営環境の悪化、個人消費の冷え込みなどにより、今後、更に厳しくなることが予想されます。音楽・映像ソフト関連商品を始めとするエンタテインメント事業につきましても、急激な消費マインドの冷え込みが引き続き継続するものと予想され、直営事業の売上高及び売上総利益高が前回予想を下回る見通しであります。また、株式会社ハードオフコーポレーションとのフランチャイズ契約解除に伴う「WonderREX」への改装経費、資産除却の発生及び計画予定外の「WonderREXつくば店」の新規出店経費等が発生いたしました。これらに伴い、営業利益、経常利益、当期純利益においても予想を下回る見通しとなりましたので、平成21年4月13日に公表いたしました業績予想の修正を行いました。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法を採用しております。

④ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められないため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産の評価基準については、従来、移動平均法による低価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)が適用されたことに伴い、移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。但し、パソコン・家具等一部のリユース品(中古品)については、従来の売価還元法による原価法から、売価還元法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。なお、この変更による損益への影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,328,178	2,218,857
売掛金	1,046,621	998,872
商品	9,215,833	10,032,887
貯蔵品	11,087	16,723
未収入金	1,336,668	1,731,683
繰延税金資産	712,374	759,272
その他	369,888	404,097
貸倒引当金	△3,214	△3,503
流動資産合計	14,017,437	16,158,891
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,336,661	5,462,442
その他(純額)	892,557	816,175
有形固定資産合計	6,229,218	6,278,617
無形固定資産		
のれん	63,045	90,065
その他	273,355	285,817
無形固定資産合計	336,401	375,882
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,368,785	5,411,142
その他	1,457,915	1,464,670
貸倒引当金	△71,865	△59,410
投資その他の資産合計	6,754,835	6,816,403
固定資産合計	13,320,455	13,470,902
資産合計	27,337,893	29,629,794

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,451,325	7,090,092
短期借入金	2,150,000	2,750,000
1年内返済予定の長期借入金	1,721,149	1,594,049
未払法人税等	33,554	35,913
賞与引当金	273,944	138,424
ポイント引当金	1,048,232	1,069,356
その他	1,302,655	1,198,510
流動負債合計	12,980,860	13,876,347
固定負債		
長期借入金	3,401,310	4,826,996
退職給付引当金	154,087	139,014
長期預り保証金	335,738	344,238
その他	120,253	129,560
固定負債合計	4,011,390	5,439,810
負債合計	16,992,250	19,316,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,358,900	2,358,900
資本剰余金	2,360,793	2,360,793
利益剰余金	5,646,382	5,576,752
自己株式	△54,465	
株主資本合計	10,311,612	10,296,447
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27	
評価・換算差額等合計	27	
新株予約権	34,003	17,189
純資産合計	10,345,642	10,313,636
負債純資産合計	27,337,893	29,629,794

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)
売上高	47,531,619
売上原価	35,475,432
売上総利益	12,056,186
販売費及び一般管理費	11,477,177
営業利益	579,008
営業外収益	
受取利息	38,942
受取手数料	74,403
その他	53,077
営業外収益合計	166,424
営業外費用	
支払利息	110,904
その他	12,827
営業外費用合計	123,731
経常利益	621,701
特別利益	
貸倒引当金戻入額	289
違約金収入	1,800
特別利益合計	2,089
特別損失	
固定資産除却損	68,759
固定資産売却損	500
減損損失	39,975
貸倒引当金繰入額	12,455
契約解約損	10,000
リース解約損	4,004
転貸契約等損失	980
特別損失合計	136,674
税金等調整前四半期純利益	487,115
法人税、住民税及び事業税	200,145
法人税等調整額	82,250
法人税等合計	282,395
四半期純利益	204,720

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	487,115
減価償却費	685,495
減損損失	39,975
のれん償却額	27,019
株式報酬費用	16,813
賞与引当金の増減額 (△は減少)	135,519
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	15,073
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△21,124
受取利息及び受取配当金	△38,982
支払利息	110,904
固定資産除却損	68,759
固定資産売却損益 (△は益)	500
契約解約損	10,000
リース解約損	4,004
売上債権の増減額 (△は増加)	△47,748
たな卸資産の増減額 (△は増加)	822,689
仕入債務の増減額 (△は減少)	△638,767
その他	588,123
小計	2,265,370
利息及び配当金の受取額	652
利息の支払額	△123,809
法人税等の支払額	△229,106
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,913,107
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△703,834
有形固定資産の売却による収入	4,597
無形固定資産の取得による支出	△5,783
投資有価証券の売却による収入	500
貸付金の回収による収入	2,250
敷金及び保証金の差入による支出	△229,823
敷金及び保証金の回収による収入	271,213
その他	△54,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△715,644
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△600,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△1,598,586
自己株式の取得による支出	△54,465
配当金の支払額	△135,090
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,088,141
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△890,679
現金及び現金同等物の期首残高	2,218,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,328,178

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

(1) 前年同四半期に係る財務諸表等

(要約)四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年3月1日～平成20年11月30日)

科 目	前年同四半期 (平成21年2月期第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	50,698,665
II 売上原価	38,232,576
売上総利益	12,466,089
III 販売費及び一般管理費	11,625,294
営業利益	840,795
IV 営業外収益	141,867
1. 受取利息	36,948
2. その他	104,919
V 営業外費用	131,878
1. 支払利息	120,206
2. その他	11,671
経常利益	850,784
VI 特別利益	2,374
1. その他	2,374
VII 特別損失	799,501
1. 固定資産除却損	41,909
2. 減損損失	51,438
3. リース解約損	603,637
4. その他	102,515
税金等調整前 四半期(当期)純利益	53,657
税金費用	11,286
四半期純利益	42,371

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年3月1日～平成20年11月30日)

	前年同四半期 (平成21年2月期第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	53,657
減価償却費	724,723
売上債権の増減額	△ 205,396
たな卸資産の増減額	△ 635,214
仕入債務の増減額	1,935,503
リース解約損	603,637
その他	223,507
小計	2,700,419
利息及び配当金の受取額	1,811
利息の支払額	△ 140,543
法人税等の支払額	△ 693,854
リース契約解約に伴う支出	△ 603,637
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,264,195
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 654,668
敷金・保証金の差入による支出	△ 643,517
敷金・保証金の返還による収入	344,466
その他	△ 73,538
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,027,258
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	△ 225,000
長期借入れによる収入	2,770,000
長期借入金の返済による支出	△ 1,769,353
配当金の支払額	△ 162,108
財務活動によるキャッシュ・フロー	613,538
IV 現金及び現金同等物の増減額	850,475
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,061,502
VI 現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,911,977

(2) 商品別販売実績

(単位：百万円、%)

商品名		前年同四半期 (自平成20年3月1日 至平成20年11月30日)		当四半期 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)		前年 同期比	参考 平成21年2月期	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
ゲームソフト 及び関連商品	新品	9,233	18.2	8,866	18.7	△ 4.0	13,802	19.6
	中古品	4,451	8.8	4,366	9.2	△ 1.9	6,389	9.1
	計	13,685	27.0	13,232	27.8	△ 3.3	20,192	28.7
音楽ソフト	新品	3,394	6.7	2,920	6.1	△ 14.0	4,523	6.4
	中古品	1,653	3.3	1,393	2.9	△ 15.8	2,227	3.2
	計	5,048	10.0	4,313	9.1	△ 14.6	6,751	9.6
映像ソフト	新品	1,611	3.2	1,439	3.0	△ 10.7	2,332	3.3
	中古品	1,267	2.5	1,138	2.4	△ 10.1	1,737	2.5
	計	2,878	5.7	2,578	5.4	△ 10.4	4,069	5.8
書籍	新品	9,311	18.4	9,383	19.7	0.8	12,612	17.9
	中古品	550	1.1	514	1.1	△ 6.5	726	1.0
	計	9,861	19.5	9,897	20.8	0.4	13,338	19.0
化粧品	新品	1,546	3.1	1,580	3.3	2.2	2,109	3.0
携帯電話	新品	1,093	2.2	846	1.8	△ 22.6	1,507	2.1
スポーツ用品	新品	390	0.8	314	0.7	△ 19.5	500	0.7
	中古品	113	0.2	107	0.2	△ 5.3	149	0.2
	計	504	1.0	422	0.9	△ 16.3	650	0.9
リユース品	中古品	2,894	5.7	2,600	5.5	△ 10.2	3,839	5.5
その他	新品	5,180	10.2	3,879	8.2	△ 25.1	6,559	9.3
レンタル	レンタル	2,148	4.2	2,357	5.0	9.7	2,892	4.1
直営事業	新品	31,762	62.7	29,231	61.5	△ 8.0	43,948	62.5
	中古品	10,931	21.6	10,121	21.3	△ 7.4	15,069	21.4
	レンタル	2,148	4.2	2,357	5.0	9.7	2,892	4.1
	計	44,843	88.5	41,710	87.8	△ 7.0	61,909	88.0
FC事業	計	5,269	10.4	4,398	9.3	△ 16.5	7,465	10.6
その他卸売事業	計	586	1.1	1,422	3.0	142.8	948	1.4
合計		50,698	100.0	47,531	100.0	△ 6.2	70,323	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。